

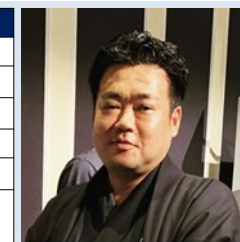
【東京都】hap (ハップ) 株式会社 ~SDGs達成に向けて既存の洋服のサプライチェーンを全て見直し、未来服の開発へ。

企業概要

- 環境配慮多機能性素材・洋服「COVEROSS® (カバロス)」シリーズの開発
- 環境配慮繊維製品のOEM/ODM (セレクトショップ、専門店向け等)
- デザイン企画・ディレクション・ブランディング等
- 自社アパレル「BLUEY」の運営
- スマートテキスタイル・スマートウェアの開発
- スマートシティ (医療住宅) でのスマートウェアの実装実験

URL : www.hap-h.jp

企業情報			
企業名	hap株式会社		
代表者	代表取締役社長 鈴木 素		
設立年	2006年	従業員	22人
資本金	1,260万		
業種	繊維製品製造業		
本社所在地	東京都中央区日本橋堀留町1-2-15 第三朝日ビル5階		
事業概要	サーキュラーファッションブランド・洋服開発 次世代型スマートウェア開発		
電話番号	03-5651-1775		



hap株式会社
代表取締役社長

SDGs達成を通じた取組

【経緯・背景等】

- 大学卒業後、繊維商社に7年間従事。生地や製品をデニムメーカーに提供していたが、当時、多くの工場では工員が化学薬品を吸い込んだり、児童労働があったり、汚水を川に流したりと劣悪な環境だった。ファッション業界は世界で2番目に環境負荷が高い業界であり、次世代のために業界変革することを一念発起し、会社を設立。主要取引先様等とサーキュラーファッションブランド開発等を経て今日に至る。

【具体的な取組、製品・サービス】

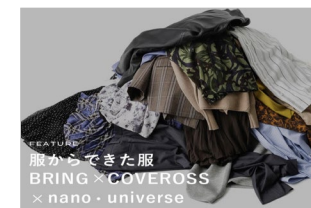
- COVEROSS®・・・COVEROSS®とは、人にも地球にも優しい「素材」であり「洋服」。COVEROSS® WIZZARD (ウィザード) は素材の染色から機能付与工程において水やエネルギーを50%削減し、世界初1枚の布地に同時に10以上 (抗菌・抗ウイルス・消臭・UVカット・セルフクリーニング等) の機能性を付与できる光触媒を用いた独自技術。様々な機能性を「布地」だけでなく、「製品 (新品・古着等)」へも付与可能なため、アップサイクルも可能。
- スマートウェア・・・信州大学等との共同研究で「着心地」等の数値化を含めたスマートウェア開発中。導電性繊維を使用し、着用するだけで心電図や筋電図等が計測可能。更に、スマホで温度調整可能な電化洋服開発等、次世代型「健康促進スマートウェア」を開発中。
- スマートシティ実装実験・・・2021年4月から九州大学や自治体等と「医療住宅」の実装実験を開始予定。健康促進ウェアとし「医療住宅」では各業界の最先端センサーテクノロジー等とスマートウェアを統合し、ひとりひとりの健康促進を数値化し、健康寿命伸張による幸福度等 (新国富≒経済×環境×幸福度) の数値化をスマートウェアで目指す。

【取り組んだ成果・効果】

- 設立当初は「カジュアルファッション」向けの商品開発を行っていたが、2018年に世界で最もサステナブル農法のコットンUSA協会の「What's New In Cotton」に日本企業として初めて選定。これを機に2019年にEU・アジアでの国際展示会に招待され、「ワーキング・ユニホーム」、「スポーツ」、「寝装寝具」、「医療・介護」等の領域に拡大。また、2020年、COVEROSSのサステナブルなアップサイクル技術等が評価され、日本企業で唯一、フィンランドでリユース、アップサイクル、リサイクル団体である「Telaketju」に加盟し、新たな「サーキュラーファッション」への展開を開始。
- 2020年12月30日「朝日新聞1面」掲載等、民放テレビ、新聞、ラジオ、WEBメディア等国内外で産学協同研究等のSDGsへの取材が増加。従来、取引がなかった事業者等 (大手ホームセンター、大手スポーツメーカー等) とのサーキュラーファッションブランド開発やウェルネスウェア (着用すると血行促進効果が期待できる洋服) 開発等が実現。

【貴社にとってのSDGsと、その展望】

- 「人の幸福度」と「地球環境に配慮」と「経済発展」をサステナブルに展開していくことを目指します。



古着をリサイクル等高機能
ファッションブランド開発



世界最大パリの展示会
「ブルミエビジョン」



フィンランド「サーキュラーファッション」
telaketju加盟